

「きちっと防音が利いたオーディオの部屋を1つ作ろう」

普通の木造の家をしたいという基本の中にも、こだわりを持っていたというOさん。

最初に住まい造りのスタートを踏み出す時に、今の工務店を紹介してもらっていなかったら話が進んでいないはず」というOさんに、今、建ちつつある家づくりの経緯をお聞きしました。

まずは、アーキ・プロジェクトをご存知になったきっかけを教えてください。

インターネットで色々見てて、見つけたんですね。

当時は、とりあえず家を建てようという気持ちはあったんですけど、それをハウスメーカーに頼むのは自分達の希望ではないなという事を思っていました。

というのも、色々インターネットとかで見えたら、ハウスメーカーに頼むと造るのがハウスメーカー主導になるような感じがしていたわけです。

もうひとつは「地元の工務店がいいのかな？」というのがありました。

結局、香川県の気候とか、そういう色々な事が分かった上で建ててくれるところの方がいいかなと思っていました。

ひどい台風で、香川県に水の被害が出た時もありましたし、それまでに住んでいた徳島県と香川県とは全く気候が違う。

地元で久しぶりに帰ってきて、細かい事は分からない状態だったので、「地元のところがいいかな？」っていうのはありました。

なので、とにかくインターネットで調べていて、その中で関東の会社がホームページで「アーキを見て、自分も同じような工務店の紹介を始めた」ということを書いていたんですね。

それでアーキの情報を見ると香川県の会社だった。

「それだったら都合がいいわ」という感じで、頼んでみようと思いました。

その時というのは、もう具体的に家を建てる話が進んでいたのですか？

当時はまだ土地も見つけてない状態でしたけど、「そう簡単に工務店も見つからないだろうな」と思いまして、「土地を探しながら、工務店を探す話も平行に進めたらどうかな」と思ってアーキのVIP会員になりました。

VIP会員になると、相談なんかについての時間もこちらの都合で進められるという感じでしたから。その後は、アーキが入っている頭脳化センターが近かったので「とりあえず会ってみよう」といって事務所に行ってみたのが最初ですね。

建物自体も大きいところに入っているし、綺麗なところ。

ちょうど改装されてすぐだったみたいで、木の匂いがする事務所でした。

その時には何をお話されたのですか？

どんな感じの家が欲しいというような、そういう大きな話をしましたね。

具体的な話とかは無かったです。

だから、「こういうタイプの事を希望するので、こういう事に対応出来るような工務店はありませんか？」という話をして帰ってきました。

その後しばらくしてから、こちらの希望に対応できるという工務店を3社紹介して頂きました。

最初に相談したと時には、ここにしようかなと考えていた土地があったので、その土地で、希望することが出来る工務店さんということでお願いしていたんですけど、結局、土地がそこから変わったんです。

それで、土地が変わっても今まで言っていた希望に対応できますかということを紹介していただいた3社に聞いてみた。

その中で「とりあえずここから話しようか」ということで会った工務店がいいなということで決めました。

最初に社長さんとお会いして話をするんですけど、最初から話が合ったんです。

「あぁ、うまい事行きそうやなぁ～」という感じでしたね。

家を建てると長い付き合いになるから、話をしやすいとか、よく話を聞いてくれる感じのところがいい。

そういうアドバイスをアーキさんからも頂いていましたので、インプレッションで決めた部分もあります。テクニカルな技術の面で大丈夫でも、話が出来ない相手では進む話も進まないですから。

なるほど。そこから具体的なプランが決まっていたのですか？

そうですね。2005年の10月ぐらいから、実質的な話が始まって、年明けぐらいまでで粗方のところの話を決めました。

それから色々何をどうするこうするって話を続けながらも3月の頭に地鎮祭をして、進んでいますね。

全部を決めてから進めるのではなくて、その都度その都度話しながら進めて行ってるという感じですよ。

工務店さんが「これを使いたい」という提示をしてくれる中で、こちらの希望を言って、「これにする」と決めたり、こちらから「こんなのを使いたい」と言ったりというような感じですね。

具体的にこういう家にしたいという希望ははっきりしていたのですか？

それほどこだわるところはなくて、基本的には普通の木造の家をしたいという感じでした。

インターネットで探しても、木造だけじゃなく、鉄筋にしても鉄骨にしても、同じことを長所と言う人もいれば短所と言う人もいます。

その中でもやっぱり、日本の国は元々木造でずっと家を造ってきた国だし、気候とかを考えたら

「それが一番合ってるんかなあ」というのがありました。

元々、ちっちゃい頃に木造の家に住んでいたということもあるかもしれませんが。

こだわったところとしたら、「きちっと防音が付いたオーディオの部屋を1つ作ろう」というぐらいです。

基本的には「普通の木造の家がいいな」というのがあったんで、工務店さんは、とにかく木造に自信があるところ。

ただ、音響に関してはコンクリートが必要になったりするので、箱だけは工務店さんに造ってもらって、中を別個の音響関係の人に来てもらうというような感じにしましたね。

ただ、音響の防音を考えると、鉄筋が一番いい。

なので最初の工務店を選ぶときには、その工務店が、「木造」と「鉄筋」を合わせて造れるという事を言ってくれたことも、そこに決めた大きな理由です。

最初からオーディオルームを造ろうと考えていらっしゃったのですか？

それはもう最初っから考えていましたね。

でも、ハウスメーカーとかだったら、オーディオルームとかなかなかねえ(笑)

「出来ません」とかね、ごまかされそうだったり。

今回は音響関係の人もアーキの紹介。

最初に紹介してもらった人とタイミングが合わなくて途中で代わったんですけど、もう1人、これもアーキから紹介してもらったところと今、やっています。

なので、今、プランを立てながら進んでいる状態はいい状態だと思います。

元々、期限自体を「いつまでにどうしてもしてくれ」という感じじゃなくて、きちっと自分たちのペースで進めようとして、今、順調に進んでいますから。

音響の方が一度代わったと言うことですが、何が理由だったのですか？

その方がちょっと忙しい方で、連絡をとって次に進もうって時に、なかなかタイミングが合わなかったんですね。

だから、「連絡を取り合えないのでは話が先に進まないな」という事で違う方を紹介して頂きました。

だからその人がテクニカルにどうこうかって、そういう理由ではないんですけど、今お願いしている方は、ちゃんと連絡も取り合えて、話もきちっと進んでいますので、満足しています。

なるほど。工務店さんについてはいかがでしょうか？

非常に話しやすいし、何でも相談できるし、満足してますね。

実は今回プランを立てる前に、他のお家とか見てないんです。
結局、ハウスメーカーの住宅展示場みたいなところにも行ってない。
今お願いしている工務店が建てたお客様の家はインターネット上で見ましたけど。

だから、アーキで建てられた方の家の見学会にも行ってない。

でも、工務店に関しては「ここで良かったなぁ」と思っています。

なるほど。順調に進んでいらっしゃる中でアーキが果たした役割というのはありますか？

もちろん、自分たちが色々探したり考えたりするのが前提ですけど、最初に住まい造りのスタートを踏み出すところでいうと、その工務店と会わなかったら話が進んでいないはず。
なので、これは大きい。

工務店にしても音響の方にしても、紹介に関しては100%アーキからですから。

後はVIP会員という制度も良かった。

時間も関係なく、料金も関係なく、いつ連絡しても色々情報がもらえたので、気を遣わずに話が出来た。それも良かったですね。

なるほど。本日は貴重なお話をありがとうございました。